

令和7年度（第1回）一般選抜入学試験問題（教育学研究科）出題意図及び解答  
外国語科目（英語）問題

【出題意図】

児童教育学における当該分野の専門的文献を読解し理解できる外国語（英語）の能力が身に付いているのかを測ることを目的に、教育・心理学の重要な概念であるイアン・パブロフの提唱したレスポナント条件付けに関する英文読解をさせた。

【解答】

問1

【解答例】

パブロフは観察を通して、さまざまな刺激とそれらの刺激が引き起こす反応とのつながりをあきらかにしていった。ある実験ではパブロフは、食事が与えられる直前に犬にメトロノームの音を聞かせ、犬がこの音とおいしい食事が結びつけるようになるまで、それを繰り返した。最終的にメトロノームの音を聞いただけで犬が唾液を垂らすという条件反射が生じるという結果をもたらした。

問2

【解答例】

パブロフは、条件づけられた刺激が与えられたとしても、それにつづくはずの食事が与えられない状況を繰り返す実験によって、条件反射が抑制される、もしくは学習されていない状況に戻ってしまうことがあることを明らかにした。

問3

【解答例】

今日、古典的あるいはパブロフの条件づけとして知られている原理および実験方法は、哲学の原理としての心理学ではない、真に科学的な心理学の確立において素晴らしいステップになったものであると評価している。

問4

【解答のポイント】

現代の教育・保育における科学的視点の役割について、受験者の意見が論理的にまとめられていること。